



2019



CHARTERED SEPT.11.1953

# Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO YAMATE

YAMATE YMCA, 2-18-12, NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO TEL. 03-3202-0321 FAX.03-3202-0329  
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-18-12 山手YMCA内

2018 - 19 会長主題

## 地元とつながろう

あずさ部長	廣瀬 健 (甲府 21)	「未来はそれに備える人のものである」
東日本区理事	宮内友弥 (東京武蔵野多摩)	「為せば、成る」
アジア太平洋地域会長	田中博之 (東京多摩みなみ)	“ Action ”
国際会長	Moon Sang Bong (韓国)	“ Yes, we can change ” 「私たちは変えられる」

会長 浅羽俊一郎 / 副会長 尾内昌吉 / 書記 尾内昌吉 / 会計 中村孝誠  
 直前会長 上妻英夫 / ブリテン 功能文夫 / 担当主事 星住秀一

**2019年 5月 例会**  
 <EF/JEFの月>

と き **5月21日 (火) 15:30-17:30**  
 と ころ **山手センター 101号室**

受付	中村さん
司会	増野さん
開会点鐘	会 長
モットー・ワイズソング	一 同
聖句朗読・祈祷	司会者
ゲスト・ビジター紹介	会 長
ハッピーバースデー	

**卓話 「大久保図書館の多文化共生サービスの取り組みについて」**  
 米田 雅朗 さん  
 (新宿区大久保図書館 館長)

記念写真	一 同
ニコニコ	一 同
報告・連絡事項	各担当
閉会点鐘	会 長

**館内見学 (希望者)**

当番 (第3班) 浅羽、金本、増野

**5月 HAPPY BIRTHDAY**

---

会費の納入は、会計(中村君)への納入または下記銀行口座への振込みをお願いします。  
**三菱 UFJ 銀行 高田馬場駅前支店**  
**普通 3548431 「東京山手ワイズメンズクラブ」**

**ワイズメンズクラブ モットー**

『 強い義務感をもとう  
 義務はすべての権利に伴う 』

“ To acknowledge the duty  
 that accompanies every right ”

**今月の聖句**

目をまっすぐ前に注げ。  
 あなたに対してのものに  
 まなざしを正しく向けよ。  
 どう足を進めるかをよく計るなら  
 あなたの道は常に確かなものとなる。  
 右にも左にも偏ってはならない。  
 悪から足を避けよ。

箴言 4 : 25 ~ 27

**4月報告**

会員在籍数		13名
例会出席者	メ ン	10名
	メ ネット	一 名
会員出席率		77%
ゲスト・ビジター		5名
		合計 15名
ニコニコ	5,553円 (累計 44,654円)	
B F	国内切手 400g	外国切手 - g



**2019年4月例会 報告**

と き：4月16日（水）14:30-16:30  
 ところ：早稲田奉仕園 102号室  
 出席者：浅羽、上妻、飯野、尾内、尾内（規）、  
 金本、功能、中村、星住、増野、  
 10名

ゲスト・ビジター：  
 松村宇久馬さん（卓話者、  
 諏訪町会総務部長）  
 西村隆夫さん（前ワイズメンズクラブ  
 国際書記長）  
 小野崇之さん（西村さん友人、日本語学習  
 アプリ開発準備中）  
 小原史奈子さん（国際・交流事業主任、  
 たんぽぽ）  
 新井克己さん（東京YMCA会員）  
 福島多恵子さん（元 目黒） 5名  
 計 15名

司会 中村さん  
 4月のハッピーバースデーは増野さん、功能さん（88歳）、尾内規子さん、飯島さん（欠）、福島多恵子さん（89歳）をお祝いした。  
 卓話は、4月に引き続き「地元とつながろう」の主題に沿って、諏訪町会総務部長を務めておられる松村宇久馬さんから「外国から来た方達は何に困っているのでしょうか」と題してお話を伺った。  
**<卓話要旨>**  
 外国人に日本語を教えるボランティアを6年している。新宿区は人口の12%以上が外国人である。生活者としての外国人が日本語を使って、健康で

安全に自立した文化的生活を、社会の一員として送れるようにすることが目的である。

医療では、治療を受け、薬を利用するとき、日本語が話せないと困る。外国人が困っていることは、ごみ捨てのことで叱られた、口座を開きたいのだが、部屋を借りたい、病気になったとき、などいろいろある。

外国人のために「新宿生活スタートブック」が用意されていて、その中に「問診表」があり外国語と日本語が併記されている。

乗り物に乗れない、学校からのプリントが読めない、コンビニ弁当が買えない、という人もいる。あるタイ人は、部屋にエアコンがあっても使い方が分からなくて寒くて困っていた。

やさしい日本語を使うことが大事である。例えば、「温める」は「あたたかくする」と言う。水飲み場の「飲料水」という表示は「この水は飲めます」、あるいは、絵文字、ピクトグラムを使う。

また、「すみません、〇〇って、何ですか」と質問しなさい、と教える。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

言葉で困っている外国人のためにも、また、2020年のオリンピック、パラリンピック観戦で来日する外国人のためにも、日本語を教える松村さんのようなお働きは、ますます必要で大事なお仕事であることを痛感した。

前ワイズメンズクラブ国際書記長の西村隆夫さんは、これからますます増える外国人労働者を生活者、隣人として受け入れられるのは、YMCAとワイズしかないのではないかと、という感想を述べられた。

（まとめ・功能）

## 5月卓話者ご紹介

米田雅朗さん

新宿区立大久保図書館館長。

出版社営業職を経て、2007年より公共図書館に勤務。2011年より現職。

在住外国人が多い地域に所在する大久保図書館にて、「多文化サービス」を推進し、外国語資料の収集、多言語による絵本の読み聞かせ、外国人への日本語支援、外国人と日本人とのビブリオバトルなど、様々な事業に取り組んでおられる。

## 4月 ヨルダン会報告

と き：4月24日（水）14：30～16：00

と ころ：華屋与兵衛 高田馬場店

出 席：浅羽、尾内、中村

- 1、4月例会の反省：多くのゲストをお迎えし、松村さんの卓話も大変良かった。
- 2、5月例会：15：30～17：30に、改装なった山手センターで行う予定。  
卓話は前回に引き続き在留外国人の問題をテーマにお話しをして頂くこととする。  
終了後会館内の見学を予定。
- 3、EMCアンケート  
5月10日までに提出する。

## おたより

<上妻英夫さん>「改元に故郷連山白き里桜」

郷里の連山（蔵王、月山、朝日、飯豊）未だ真白雪姿、しかし、山里には赤ピンクの桜が咲き乱れている。

<沖 利柯さん>新しくなった事務所で気持ちよいですね。会員の皆様が立ち寄りたくなるセンターになると良いのですが。

さて、金本さんが退職されたとのこと。今後ワイズでのご活躍が期待されますね。歴史のある山手ワイズで素晴らしい活動が展開されることと思います。楽しみにしております。

.....



## 川越クラブ 20周年記念例会報告

浅羽俊一郎

同じ埼玉人としてのソリダリティ(連帯)から、4月27日(土)の午後一杯、川越東武ホテルで開催された川越クラブの20周年記念例会に出席してきました。外は季節外れに寒かったですが、会には実に熱く盛り上がりました。

森下千恵子会長の開会点鐘と来賓の挨拶で始まり、吉野勝三郎メンのガイドとスライドで参列者は20年の歩みをを辿りました。記憶に新しいのは少数精鋭グループが所沢クラブ、埼玉クラブの協力の下、東日本区大会を成功させたこと。東京国際大学名誉教授で「川越いもの会」会長のB・ドゥエル氏は記念講演「川越いもの歴史と未来」で、絶滅が危惧される紅あか芋の普及販売を故工藤会長の年度(2000-01)に始められ、現在も続いていることを賞賛。クラブの実績と評価はそれぞれの地域に数あるニーズの中でワイズだからこそできるサービスを探し出し、文殊の知恵とチームの行動力で実践することだ、と改めて納得しました。

懇親会は当ホテル差し入れのシャンパンで乾杯し、ジャズライブで大いに盛り上がりました。私はここで二人のゲストと知り合いになりました。一人は新井壽代(ひさよ)氏。美術教育家で川越クラブのパナーをデザインしたときの苦勞話を紹介。利根川恵子元理事の実妹。もう一人は北九州クラブ(DBC)メンで元北九州YMCA総主事の安東邦昭氏。氏は挨拶で、そもそも最初の2年は東京山手YMCAで働き、当時の上司は井口延氏だったことを紹介。中学以来山手YMCAと関係している小生は、何かの縁と後で名刺交換。頂いた名刺には「全国かくれキリシタン研究会」会長とありました。ワイズメンの多才なことに改めて驚かされました。

先輩諸氏から2次会へのお誘いは蛮勇を奮ってお断りし、まっすぐ帰宅しました。(69名出席)

## 永い間お世話になりました

### 増野 肇

一昨年あたりからワイズの例会に通うことがかなり難しくなっていました。新宿の夜のラッシュアワーにぶつかるのが不安で、そろそろ限界だと思っていました。しかし、一昨年は、ワイズの中心的存在としてお二人で頑張ったおられた鈴木田さんご夫婦がお辞めになったので、続けてやめるのは控えていました。しかし、体力的にも、これ以上は無理だと考える状況になり、本年度で辞めることにいたしました。

幸い、YMCA 山手センターの改築工事の為に昼の時間に早稲田奉仕園で例会を開くことになり、この1年は何とか参加することが出来ましたし、東日本区の大会もオリンピックセンターという参加可能な場所で開催されることになり、皆様とお別れのご挨拶ができるのも、何か配慮されているようで不思議な感じがしています。今回、機能さんからブリテンに何か書かないかと依頼されたことも、そのような流れの中で喜んで書かせていただきました。

思えば、ワイズに入会したのは宇都宮のことでした。1975年に栃木県の精神衛生センターの所長に任命された時、クリスチャンの母から、宇都宮には四条町教会という由緒ある教会があるからそこに子どもたちを連れて行くようにと指示され、日曜学校に通うようになったのが始まりでした。このようにして井口延さん、並木信一さんと知り合うことになるのですが、並木さんのときに宇都宮（現とちぎ）YMCA（1978年）と宇都宮クラブ（1979年）の設立に協力するようになったのでした。これがきっかけで、ワイズ活動に取り組みました。会長を務めたときに、韓国の春川とのIBC締結のために出かけたことが思い出されます。山田公平さんが主事をされているときには、何人かの外国の方をホームステイさせていただいたことが思い出されます。ホスピスの設立に取り組んだのもその頃のことでした。

その後、1990年に日本女子大の社会福祉学科で精神医学の授業を教えることになり、宇都宮病院事件で荒れていた宇都宮を後にしました。その時に東京へ行くなら歴史的にも意義のある山手クラブがいいという事で1991年に転入会をさせていただきました。矢張り並木さんが山手の主事をされていていろいろ教えていただきました。奈良澄

江さんが女性として会長になられて話題になっていた時で、会員の中には奈良信さんがいました。医師の田邊先生がお元気で、同じ医者という事で、いろいろ教えていただきました。機能さんは同じ小石川高校の同窓という事で、私の高校以来の友人で朝日新聞の天声人語を書いていた白井健策さんをゲストにお招きしたことが忘れられません。その時に、やがて中国が経済大国となり、公害が問題になると話していたのが思い出されます。

2度会長を務めました。1回目が1993年の設立40周年の時、2回目のときは2013年、60周年と、どちらも節目の年に会長になり、記念大会と冊子の発行をしました。60周年の時の写真が、当時としてはまだ使い始めの頃のI-padに残っています。いろいろなワークショップもやりましたが、私の専門のサイコドラマでサンタクロースのドラマをやったことが忘れられません。

浅羽会長の下で、新たに地域の中での国際化に役立つ方向が見えて来ただけに残念な気がしますが、参加できそうな集まりの時には顔を出そうと思っています。その時にはよろしく受け入れてください。

道 平 つ  
する 和 な  
る 和 な  
べ の ぐう

ワイズメンズクラブ国際協会  
第22回東日本区大会  
日時: 2019年6月1日(土)~6月2日(日)  
会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター  
ホストクラブ: 東京サンライズクラブ  
協力クラブ: あずさ部各クラブ

### 1. 東京YMCA 会員芸術祭

「東京YMCA会員芸術祭」は、会員の交流を目的に始められた展示会で、今年で22年目になります。例年、会員や関係者、学生、留学生、職員などが、趣味や特技の作品を出展。油絵、水彩画、書画、写真、CGアート、手芸、陶芸、彫刻など、多彩な作品が並びます。

ただ今、出展者を募集中です。ぜひふるってご応募ください。

【会期】6月24日(月)～29日(土) 10時～18時(最終日15時まで)

【会場】[東京YMCA東陽町センター](#)1階

### 2. 新しく認可保育園がオープン

世田谷区船橋に7月、「YMCA保育園ねがい」が誕生します。0歳から就学前児まで定員79人の認可保育園です。

東京YMCAは1998年から21年間、世田谷区奥沢で公認保育室「[YMCAチャイルドケアセンター](#)」を運営してまいりましたが、2019年度からは区の委託を受けて認可保育園に移行し、世田谷区船橋で7月から「YMCA保育園ねがい」をスタートすることとなりました。

場所は千歳船橋駅北側の「希望ヶ丘」と呼ばれる緑豊かな住宅街で、既存の「世田谷区立希望丘保育園」の園舎をリニューアルして開園します。園の名前は、希望ヶ丘の「希」の「ねがう」「ねがい望む」という意味から付けました。子どもたちのねがい、保護者、職員、保育園に集うみんなの「ねがい」が集まり、それぞれの「ねがい」を認め合える保育園にしたいと思います。

### 3. 会員大会

第17回会員大会が5月25日(土)に山手センターで開催されます。ぜひご参加ください。

(星住秀一)

### 編集後記

○平成から令和へ。マスコミは連日その報道合戦で賑わっている。山手クラブ関連で平成の思い出の一つ書いておこう。

○1990(平成2)年に、国際ホテル専門学校が専用する新会館(堀記念ビル)が山手YMCAに隣接するインド大使館正門隣に竣工した。ホテル学校は新ビルに移転した。早稲田通りに面して建つビルにとりつけられたYMCAの赤い大きな袖看板がよく目立った。

○増野さんが本号に書いておられる白井健策さんが講演されたのは、1993(平成5)年9月に開催された「山手クラブ創立40周年記念 山手・世田谷・目黒・サンライズ親子クラブ合同例会」においてであった。そして会場は新しい東京YMCA国際ホテル専門学校であった。(残念ながら、その後のバブル崩壊の過程でホテル学校は山手会館に戻った。)

○この40周年記念例会は山手の子クラブが高齢化してきた親クラブを祝い励ましてやろうという会で、山手クラブのバナーもデザインから一新して、まったく新しいものを作って贈っていただいたのであった。

